

第五章 附 則

第二十條 本規約ハ大正七年十二月二十三日ヨリ施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱タル定期預金利率ハ其期日迄之ヲ變更スルヲ要セスト雖

モ満期後ノ利率ハ第七條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス當座預金、特別又ハ

小口當座預金及通知預金利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス

内國爲替勘定預金利率ハ大正八年一月十五日迄ニ變更スルモノトス

第廿一條 組合銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ヲ新聞紙ニ廣告スヘシ爾後改正ノ場

合亦同シ

廣告ノ費用ハ組合銀行均一ニ負擔スルモノトス

タル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルハ此限リニアラス

第廿六條 本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ組合銀行過半數ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名捺印シ尾北組合銀行ニ保存スルモノナリ

大正七年十二月廿一日

組合銀行代表者氏名印

コールマネー利率ニ關スル申合

「コールマネー」ノ利率ヲ左ノ通り定ム

- 一 無條件「コールマネー」(翌日拂ヲ含ム)ノ利率ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

乙株式会社尾北銀行「官署」店

乙株式会社縮澤銀行「秋田」店

二 三十日以上据置「コールマネー」ノ利率ハ定期預金ノ公表利率ヲ超過スルコ

トヲ得ス

三 一般銀行及ビルブローカー間ノ「コールマネー」ハ前二項ニ依ルノ限リニア

ラス

四 「コールマネー」ノ取引ニ就テハ翌日拂ヲ除クノ外預金證書ヲ使用スルコトヲ得ス

電話 國五一番一〇四番
京山會社所用 二二番
電信路號 (メチ)

止七年十二月尾北組合銀行會ノ決議ニ依リ預金利率ヲ協定ス

當時ノ加盟銀行左ノ如ク

甲 株式會社名古屋銀行 一官子三佐

甲 株式會社愛知銀行 一官子三佐

甲 株式會社村瀬銀行 一官子三佐

乙 株式會社北野銀行 一官子三佐

乙 同 三枚原子三佐

乙 株式會社中野銀行 一官子三佐

乙 株式會社尾山銀行 一官子三佐

乙 株式會社縮環銀行 一官子三佐



大正七年十二月尾北組合銀行會決議三條之預令利率之協定ス

當時加盟銀行左ノ如ク

甲株式會社名古屋銀行一官子三佐

甲株式會社愛知銀行一官子三佐

甲株式會社村瀬銀行一官子三佐

乙株式會社越前銀行一官子三佐

乙同 秋原子三佐

乙株式會社丹波銀行一官子三佐

乙株式會社尾山銀行一官子三佐

乙株式會社縮環銀行一官子三佐

大正 年 月 日

一宮市上中町

電話(國五一番二〇四番)
或山崎社所用 二二二番
電信路號(メ子)

株式會社 東京銀行

一宮市上中町

電話(國)五二番一〇四番
電話(京山)五二番二二二番
電信略號(メ子)

大正八年十二月 株式會社起銀行、株式會社明治銀行ト合併シテ
退會シ株式會社明治銀行一宮支店ヲ甲加盟ス

大正九年二月一日 預金利率ヲ改定ス

同日 現約第八條「但」ト「同業者預金及」ト七字ヲ加テ
同日 現約第二條記載「銀行名」ヲ左ノ通リ改メ

株式會社慶和銀行一宮支店南派支所

株式會社明治銀行一宮支店宮山派支所

株式會社明治銀行起支店

株式會社明治銀行救急支店

株式會社尾刈銀行奥町支店

株式會社村瀬銀行救急支店

大正 年 月 日

株式會社 東京 銀行

大正六年三月五日
大正六年三月五日
大正六年三月五日

大正六年三月五日
大正六年三月五日
大正六年三月五日

一宮市上中町

電話(國五一番一〇四番)
電信略號(メ子)

株式會社村瀬銀行朝日代理店

株式會社丹波銀行玉井代理店

大正十年三月三日 預金利率ヲ改定ス

同 八月五日 同上

同 九月三日 當組合ノ名稱ヲ「官組合銀行」ト改メ

同 十月一日 規約第十三條ノ第三項「自由未満」トアルヲ「自由未満」ト改メ

ト改メ

大正十一年四月一日 利率改定並ニ規約第十條中「三月」トアルヲ「六月」ト改メ但シ書目亦同ニ

現在加印血銀行名在ノ如シ

大正十四年二月 甲株式會社名古屋銀行一宮子ノ店

甲株式會社名古屋銀行一宮子ノ店

大正 年 月 日

株式會社村瀬銀行

大正十三年三月三日
 株式会社
 株式会社
 株式会社
 株式会社

甲株式会社 愛知銀行 一宮支店

甲株式会社 村瀬銀行 一宮支店

甲株式会社 明治銀行 一宮支店

乙株式会社 中央銀行 一宮支店

乙株式会社 尾山銀行 一宮支店

乙株式会社 福澤銀行 一宮支店

一宮市上中町

電話 (四五一番一〇四番)
 富山縣出羽用 二一二番
 電信 略號 (子)



大正 年 月 日

株式会社 東京銀行

4

尾北組合銀行預金利率協定規約

一宮

大正~~廿~~^{拾四}年~~十~~^貳月現行

Handwritten notes in vertical columns on the right edge of the page, including characters like 甲、乙、丙 and numbers.

尾北組合銀行

一宮
尾北組合銀行預金利率協定規約

第一章 總 則

第一條 一宮 尾北組合銀行ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 一宮 市 及其附近ニ於ケル組合銀行ノ左ノ營業所ハ本規約ノ適用ヲ受クルモノトス

株式會社愛知銀行一宮支店南派出所

株式會社明治銀行一宮支店官山派出所

株式會社尾北銀行一宮支店

當座預金

日步 七厘

特別又ハ小口當座預金

日步 壹錢壹厘

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

第七條 組合銀行ハ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ甲乙二種ニ分チ各左ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金	限度	年利	甲 七厘
		乙	九厘
當座預金	限度	日步	(甲乙共) 壹錢壹厘
特別又ハ小口當座預金	限度	日步	(甲乙共) 壹錢壹厘
通知預金	限度	日步	(甲乙共) 壹錢壹厘

前項甲乙兩種ハ各組合銀行ノ自ラ撰擇スル所ニヨル但一旦選定シタル上ハ組合銀行過半數ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第八條 組合銀行ハ前條ニ依リ利率ヲ増加スル外如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルニ拘ラス之ヨリ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス但使用人ノ強制積立金身元保證金及救濟、獎勵、優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限りニアラス

第九條 組合銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スルコトヲ得ス

第十條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ^五月ヲ下ルコトヲ得ス但^五ヶ月以
内ニ於テ拂戻ス場合ハ其利率ハ特別又ハ小口當座預金ノ公表利率ヲ超過ス
ルコトヲ得ス

第十一條 組合銀行ニシテ「コールマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科目ニ
編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タルヘキモノニ對シ「コー
ルマネー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第七條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス
第十二條 内國爲替勘定預金利率ハ第七條小口當座預金利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ
得ス

第十三條 諸貸付金ノ内入返濟金ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸付利率ト同一ニ
スルヲ妨ケス
當座預金利息ノ計算ハ日々ノ最低殘高ニ依ルモノトス
當座預金百圓未満ニハ利子ヲ附セス但百圓ヲ以テ單位トス

規約ヲ準用ス

第十七條 執行員ハ規約違反ノ告知ヲ受ケタルトキハ直ニ組合銀行總會ヲ招集シ調査
委員若干名ヲ選舉ス

第十八條 執行員ハ調査委員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタルトキハ
之ヲ被調査銀行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申出ヲ受ケサルトキハ第十四條
及第十五條ノ手續ヲ行フ

第十九條 被調査銀行ニシテ前條告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ調査委
員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再調査ヲ請求スルコトヲ得
再調査ノ結果調査委員ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申出ツルコトヲ得ス

第五章 附 則

第二十條 本規約ハ大正七年十二月二十三日ヨリ施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱タル定期預金利率ハ其期日迄之ヲ變更スルヲ要セスト雖

モ満期後ノ利率ハ第七條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス當座預金、特別又ハ

小口當座預金及通知預金利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス

内國爲替勘定預金利率ハ大正八年一月十五日迄ニ變更スルモノトス

第廿一條 組合銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ヲ新聞紙ニ廣告スヘシ爾後改正ノ場

合亦同シ

廣告ノ費用ハ組合銀行均一ニ負擔スルモノトス

タル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルハ此限りニアラス

第廿六條 本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ組合銀行過半數ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名捺印シ尾北組合銀行ニ保存スルモノナリ

大正七年十二月廿一日

組合銀行代表者氏名印

コールマネー利率ニ關スル申合

「コールマネー」ノ利率ヲ左ノ通り定ム

一 無條件「コールマネー」(翌日拂ヲ含ム)ノ利率ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

尾西



- 二 三十日以上据置「コールマネー」ノ利率ハ定期預金ノ公表利率ヲ超過スルコトヲ得ス
- 三 一般銀行及ビルブローカー間ノ「コールマネー」ハ前二項ニ依ルノ限リニアラス
- 四 「コールマネー」ノ取引ニ就テハ翌日拂ヲ除クノ外預金證書ヲ使用スルコトヲ得ス

4
尾
西



東京銀行

規約制定當時ノ尾西同盟銀行名

株式會社

日光倉庫銀行

令 名古屋銀行津島支店

令 村瀬銀行津島支店

令 村瀬銀行祖父江支店

令 愛知銀行津島支店

令 明治銀行津島支店

一本規約ノ適用ヲ受クル同盟銀行ノ營業所ハ
左ノ如クニテ定ム

株式會社

日光倉庫銀行津島出張所

令

金岩支店

令

大輪支店

株式会社 瀨銀行 弥富支店
 合 木田支店
 合 丸甲支店
 合 森上支店
 合 明治支店
 以上

尾面同盟銀行預金利率協定規約等真條二
 依リ規約ノ適用ヲ受クキ營業所左ノ通リ
 追加ス但明治貯藏銀行ノ加盟ハ明治銀行
 津島支店ニ於テ名古屋銀行 蟹江支店ハ同行
 津島支店ニ於テ代表スルモノトス

合 名古屋銀行 蟹江支店
 合 日光川倉庫銀行 子代支店
 合 明治貯藏銀行 下色支店
 合 中支店 戸田出所

右ノ通り決定ス
 大正八年 前日 尾面同盟銀行會社
 愛知銀行 津島支店

株式会社 瀨銀行

支店長 天野吉郎

尾西同盟銀行預金利率協定規約第貳條
依規約適用受下ノ營業所左記ノ通リ

追加
但明治銀行秋原支店祖江派出所ノ加盟ハ明治
銀行津島支店ニ於テ代表スルモノトス

右ノ通リ決定ス

大正拾年八月四日

尾西同盟銀行會幹事

村瀬銀行津島支店

尾西同盟銀行會社ニ依リ脱會仕、度此致

當行義都
御座仕矣也

大正拾年拾月拾壹日

日光川倉庫銀行
取締役溝口賢治郎

尾西同盟銀行幹事殿

尾西同盟銀行

大正九年壹月貳拾九日尾田北銀行聯合會利率改定決議錄

一 預金利率左ノ通、公表ス

定期預金

年利六分五厘以下

當座預金

日歩壹錢以下

特別當座預金

日歩壹錢五厘以下

但左記限度以下ニ於テ特別利率ヲ附スルコトヲ得

定期預金

年利六分八厘迄

當座預金

日歩壹錢貳厘迄

特別當座預金

日歩壹錢五厘迄

一 通知預金、取扱ルコト當座預金ニ準ズ

一 從來存在セシ甲銀行乙銀行、名稱ヲ徹脱ス

一 同業者、取引ニ例外ヲ認ム

大正拾年八月壹日當銀行會預金協定利率改正
左記ノ通リ決議ス

一 定期預金 年利五厘

一 當座預金 日歩七厘

一 貯蓄預金 年利四厘八厘

但右預金利率ニ就テ左ノ限度迄特別利率
ヲ增加スルコトヲ得

一 定期預金 限度 年利五厘

一 當座預金 限度 日歩壹厘

大正拾壹年九月貳拾日當銀行會預金協定利率改正

左記ノ通リ決議ス

一 定期預金 年利六厘

一 當座預金 日歩七厘(括弧道)

特別ノ利息ニ就テ
及通知預金
貯蓄預金
日歩壹厘
年利四厘八厘

但右預金利率ニ就テ左ノ限度迄特別利率ヲ增加
スルコトヲ得

一 定期預金 限度 年利五厘

一 當座預金 限度 日歩壹厘

特別ノ利息ニ就テ
及通知預金 限度 日歩壹厘

大正拾壹年四月壹日當銀行會預金協定利率改正

大正八年四月日附修正規約中左ノ通ニ変更ス

一規約第廿九条ヲ削除ス

一規約第廿七条ヲ左ノ如ク改ム

第廿七条得志意先ニ對シテハ年未年姪及中元ニ於テ
輕微ナル贈物ヲナス、外如何ナル名義ヲ以テスルモ商品

券又ハ物品ヲ贈ルルコトヲ得ス

但冠婚葬祭ノ場合ハ此限ニテラス

大正九年式日四日規約中左ノ通ニ變更ス

一規約第廿九条中
當座預金金百圓未満ハ利子ヲ附セス但百圓ヲ

以テ單位トス

一規約第廿九条中

大正九年式日下ルコトヲ得ス

[Faint handwritten text in vertical columns, mostly illegible due to fading and bleed-through.]

尾西同盟銀行預金利率協定規約

第一章 總則

第一條 尾西同盟銀行、現在、情況之鑑、預金利率、協定、必要トシテ規約ヲ定メ、之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 同盟銀行所在地、附近所村ニ於ケル同盟銀行ノ營業所ハ本規約ノ適用ヲ受ケルモノトス

第三條 本規約ハ公表セラルモノトス

第四條 本規約ハ日本銀行各支店ニ通知シ其承認ヲ求メ直クモトス

第二章 利率

第五條 預金公表利率左、如シ

大正十一年四月
訂定(現行)

及三一 改定
及三二 改定
及三五 改定
記入者略
(別紙参照)

定期預金 年利五厘五分 六分

當座預金 日歩一厘 七厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

定期預金 日歩壹錢壹厘

大正十一年四月

名義又方法ヲ以テスル之ヨリ超過スル利息ヲ支拂フ
コトヲ得ズ但使甲ノ強制貯金及身元保証金ハ此ノ限
リニテラズ

第八條 同盟銀行ノ各種預金ノ利息ヲ前拂スルコトヲ得ズ

第九條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三月ヲ下ルコ
トヲ得ズ但満期日以前ニ於テ拂戻ス場合ニハ其利率

ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十條 同盟銀行ノ實質上預金タルモノニ對シテコトアルニホ
シ借入金等ノ名稱ニ附シテ第六條及第七條ノ取扱ヲ爲ス

第十一條 内國為替其定預金ノ利率ハ第六條特別又ハ

小口當座預金ノ利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十二條 内國為替其定預金ノ利率ハ第六條特別又ハ

小口當座預金ノ利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十三條 内國為替其定預金ノ利率ハ第六條特別又ハ

小口當座預金ノ利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十四條 内國為替其定預金ノ利率ハ第六條特別又ハ

小口當座預金ノ利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十五條 内國為替其定預金ノ利率ハ第六條特別又ハ

小口當座預金ノ利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ

東京銀行

一九二九年
四月四日改定
單位格内ヲ百四十六

諸貸付金、内入返納金及置為替金ヲ預金トシテ整理
スル場合ニハ其利率ハ貸付利率ト同一ニスルコト
第拾貳條 當座預金利率、計以昇ハ日々ノ最低殊高ニ依
ルモノトス

當座預金指圖未滿ニ利子ヲ附セズ但指圖ヲ以テ
單位下ニ

第三章 違反及處分

第拾參條 同盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シ
タル利息ヲ支拂ヒ若シハ其約定ノ為ニタルモノハ

審査員ニシテ、審査ヲ終タル上同盟銀行會ノ決議
ニ依リ、本行委員ニ於テ違反ノ金五、十圓ニ徴スル

定ニテ違反ニタルモノハ審査員ハ審査員ノ姓名上同盟
銀行會ノ決議ニヨリ同盟銀行ヲ除名ニ賜下及近縣各

組合銀行並ニ日本銀行名古屋支店ハ其事實ヲ報告ス
ルモノトス

前項及竹原振券條ノ決議ニ違反及事實ニ違反若銀行
及被審査銀行ヲ除名四方、三以上ノ多數ヲ得ル

コトヲ要ス
第拾肆條 同盟銀行ハ竹原振券條及竹原條ヨリ同盟銀行
會ニ欽席スルコトヲ得ス

第四章 早實行委員及審査員

第拾伍條 同盟銀行ハ本規約實行及規約違反ノ事實ニ
審査スル為メ、實行委員一名及審査員三名ヲ

選定

第七條 審員行委員ハ當分ノ内目盟銀行會當審事

第八條

審員ハ規約違反ノ事實發生ノ程度同
盟銀行會ニ於テ迅速ニ定スルモノトス

第九條

審員行委員ハ審査委員ヲ規約違反ノ事實
認定シタル轉告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀

行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申出ヲ受ケタルトキ
ハ第八條及第九條ノ手續ヲ行フ

第十條

被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議ヲ
申出タルハ審査委員ハ其審査ノ結果

再審査ノ結果審査委員認定ニ對シ異議ヲ
申出ルコトヲ得ル

第五章 附則

第一條

本規約ハ大正七年四月一日施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱タル定期改金利率ハ其期日迄之

ノ変更スルヲ要セズト雖モ満期後ノ利率ハ第六

條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ル當座預金特別

又ハ大口當座預金及通商改金利率ハ施行期

日ニ於テ変更スルモノトス

内國為替其定改金利率ハ大正八年七月廿五日迄

ニ変更スルモノトス

第十條 前條施行期日前ニ満期ナリタル定期改金

施行期日後に於て満期日起算ニテ繼續スル場合ト
 雖モ利率ハ第六條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ
 第七條ノ規定ニ依リテ施行期日前ニ預金公表利率ノ
 新聞紙ニ廣告スルハ施行期後改訂ノ場合亦同シ
 第八條ノ規定ニ依リテ預金ハ如何モ各額ヲ以テスルモ其ノ貸付ニ從ヒ第
 五條及第六條ノ規定ニ依リテ利率ヲ適用スルコトヲ
 通知預金特別及山口普通預金其他如何ナル者額
 以上ノ増加シタルモ其利率七年ノ間記スルコトヲ要ス
 第九條天條同盟銀行ハ預金受拂ノ爲メ信託人ノ派
 スルコトヲ得ズ但し豫金受拂ノ爲メ信託人ノ派スル者ハ其ノ特
 定ノ場合ニ依リテ派スルコトヲ得ル

大正八年八月
 廿五日付

第十條 本規約ニ依リテ預金受拂ノ爲メ信託人ノ派スル者ハ其ノ特
 定ノ場合ニ依リテ派スルコトヲ得ル
 第十一條 本規約ノ施行ニ關シテ必要ナル事項ハ同盟銀行
 三方可ニ以テ之ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス
 第十二條 本規約ノ施行ニ關シテ必要ナル事項ハ同盟銀行
 行長當番幹事ニ於テ保存スルモノナリ
 大正七年十月廿五日
 尾西同盟銀行
 日光川倉庫銀行
 專務取締役 竹田千代是

尾西同盟銀行

明治二十九年六月

本規約ノ適用ヲ受ル同盟銀行ノ營業所ハ

附帶規約

株式会社 名古屋銀行 津島支店

支店長 加藤 頼二

株式会社 村瀬銀行 津島支店

支店長 藤原 治郎

株式会社 渡部銀行 津島支店

支店長 天野 吉郎

株式会社 明光銀行 津島支店

支店長 田中 敏彦 郎

株式会社 日光倉庫銀行 津島出張所

金岩支店

大輪支店

株式会社 弥富支店

木田支店

丸甲支店

株式会社 水原上支店

明光支店

株式会社 名古屋銀行 龍江支店

日光倉庫銀行 千代支店

左ノ如ク之ヲ定ム

株式会社 日光倉庫銀行 津島出張所

金岩支店

大輪支店

株式会社 弥富支店

木田支店

丸甲支店

株式会社 水原上支店

明光支店

株式会社 名古屋銀行 龍江支店

日光倉庫銀行 千代支店

本規約ノ適用

用ヲ受ケル營業所左ノ通リ追加ス

株式会社 名古屋銀行

5.

知

多



以上七年五厘

年利 日歩 四分八厘 日歩 四分八厘

右通り決定ス

大正八年三月廿九日

株主明徳貯蓄銀行下色支所
中下支所三向所

尾西同業銀行會館
分館 愛知銀行 津島支店
又 清水 天野 寺 岸

Handwritten notes in cursive script, including '尾西同業銀行會館' and other financial details.

創始當時

知多同盟銀行會協定規約

第一條 同盟銀行ハ現況ニ鑑ミ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スル

コトヲ約ス

第二條 預金利率左ノ如シ

定期預金 年利 五分五厘

當座預金 日歩 八厘

特別(小口)預金 年利 四分八厘

通知(別段)預金 日歩 壹錢壹厘

第三條 營業上必要アルトキハ前條利率ノ外左ノ限度迄利率ヲ増

加スルコトヲ得 六ヶ月未滿年五厘

定期預金 六ヶ月以上年七厘

日歩
計算 預金

日歩

貳厘

第四條

前條ニ依ルノ外如何ナル名義方法ヲ以テスルモ之ニ超過シタル利息ヲ支拂ヒ又ハ利息前拂ナスコトヲ得ス但使用人若クハ使用人タリシモノ又ハ其遺族ノ救護ヲ目的トスル場合及使用人ノ身元保證金、強制積金並ニ諸貸金ノ内入金、置爲替金ヲ預金トシテ整理スル場合ハ此限ニアラス

第五條

定期預金ノ期間ハ三ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス但シ三ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ日歩預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第六條

内國爲替勘定預金利率ハ日歩預金利率ヲ超過スルコトヲ

得ス

第七條 「コールマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科

目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タル
モノニ對シ他ノ名稱ヲ附シ第二條ニ反スル取扱ヲ爲スコ
トヲ得ス小切手ヲ使用スル預金ハ總テ當座預金ト看做ス

第八條 各預金證書ニハ其實際利率ヲ明記スルコトヲ要ス

第九條 貸出金利率ハ別ニ申合ヲ爲スモノトス

第十條 本規約ニ違背シタルモノハ總會ノ決議ニ依リ違約金貳千

圓ヲ徵スヘシ

前項ノ決議ハ會員三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

第十條 本規約違背ノ事實ヲ發見シタル時ハ之ヲ幹事ニ通告シ幹

事ハ遲滯ナク總會ヲ開キテ之ヲ審議シ第十條ノ手續ヲ行

第十二條

フモノトス

違背銀行ニシテ本會ノ決議ニ服從セサル場合又ハ再ヒ協定ニ違背シタルトキハ本會ヲ除名シ其旨新聞紙上ニ公告ヲナシ且他ノ組合銀行ニ對シ取引謝絶ノ交渉ヲナスヘシ

第十三條

得意先ニ對シ贈品等ハ一切之ヲナササルモノトシ若必要アル場合ハ豫メ幹事ニ申出テ其承認ヲ受クルモノトス

第十四條

但シ從來ノ慣例ニ從ヒ年末年始若クハ中元ニ於テ輕微ノ贈品ヲナスハ此ノ限りニアラス

本規約ノ廢止又ハ變更ハ第十條第二項ニ依ルモノトス

附 則

第十五條 本規約ハ大正八年一月一日ヨリ施行スルモノトス

第十六條 新ニ當同盟銀行ノ營業地區内ニ營業所ヲ設ケントスル

モノアルトキハ豫メ本會ニ加入ヲ勸告シ若之レニ應セ

サルトキハ第二條末段ノ手續ヲナスモノトス

第十七條 加盟銀行ニ於テ管理スル貯蓄銀行ハ本規約ニ依ラシム

ルモノトシ管理銀行ハ其責ニ任スヘシ

本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名捺印シ幹事之ヲ保管スルモノトス

(一) 決議事項

大正八年十一月十四日決議

一 信用組合ノ定期預金ハ期限六ヶ月金額五千圓以上ニ限り年利六分五厘迄預ルコトヲ得

大正九年一月二十八日決議（預金利率改正）

一 定期預金 年利 六分五厘以下

一 當座預金 日歩 壹錢壹厘以下

一 特別當座預金 日歩 壹錢三厘以下

一 貯蓄預金 年利 五分四厘以下

大正九年二月二十九日決議

一 預金協定期率ノ變更ニ件ヲ決議事項中左記ノ通り追加ス

(一) 定期預金

(イ) 金額參百圓未滿ノ預金ニ對シテハ年六分二厘ヲ超過スル事ヲ得ス

(ロ) 六ヶ月以上ニシテ金額壹千圓以上ノ預金ニ對シテハ年六分七厘迄預ルコトヲ得

(ハ) 六ヶ月以上ニシテ金額壹萬圓以上ノ預金ニ對シテハ年六分八厘迄預ルコトヲ得

(ニ) 特別當座預金 日歩壹錢四厘迄預ルコトヲ得

大正九年三月廿九日決議

信用組合ノ定期預金ニ對シテハ左記ノ除外例ヲ設ク

(イ) 金壹萬圓以上 年七分二厘迄

(ロ) 金五千圓以上 年七分迄

定期預金ニ對スル追加特約事項ヲ左ノ通り變更ス

(イ) 金 壹萬圓以上 年七分迄預ルコトヲ得

(ロ) 金 五千圓以上 年六分八厘迄預ルコトヲ得

大正九年十二月十一日決議

通知預金壹萬圓以上ニ對シテハ日歩壹錢九厘マテ預ル事ヲ得

大正十年一月廿五日決議 (利率改正)

通知預金壹萬圓以上最高日歩壹錢七厘迄

大正十年三月三日 (利率改正)

定期預金 年五分七厘 特別利率 年 六 分迄

小口當座預金 日歩一錢一厘 同 日歩一錢二厘

當座預金 同 八 厘 同 九 厘

通知預金 同 一錢二厘 同 一錢四厘

大正十一年八月五日決議（利率改正）
 一 定期預金 年 五分三厘 特別 年 五分七厘
 二 儲蓄預金 年 五分四毛 同 日步一錢二厘
 三 通知預金 日步壹錢壹厘
 四 小口當座預金 日步七厘
 五 特別當座預金 日步壹錢
 六 貯蓄預金 年 四分八厘
 七 五千圓以上ノ定期預金 年 六分マテ 五千圓以上ノ通知預金 年 六分マテ
 八 日步壹錢五厘マテ預ル事ヲ得

一貯蓄預金 年 五分四毛 同 日步一錢二厘

一口五千圓以上ニテ六ヶ月以上ノ定期預金ニ限リ年六分三厘迄一口五千圓以上ノ通知預金ハ日步一錢六厘迄預ル事ヲ得

大正十年八月五日決議（利率改正）

一定期預金 年 五分三厘 特別 年 五分七厘

一富座預金 日步七厘 日步八厘

一小口當座預金 日步壹錢 壹錢壹厘

一通知預金 壹錢壹厘 壹錢三厘

一特別當座預金 日步壹錢 壹錢壹厘

一貯蓄預金 年 四分八厘

五千圓以上ノ定期預金 年 六分マテ 五千圓以上ノ通知預金 年 六分マテ 日步壹錢五厘マテ預ル事ヲ得

大正十一年三月二十八日決議（利率改正）

一 定期預金 年利 六分三厘

但シ壹口壹千圓以上年利六分五厘以上七分迄

一 當座預金 日歩 八厘

一 特別當座預金 日歩 壹錢二厘

一 通知預金 壹口貳千圓以上日歩壹錢八厘以下

金壹萬圓以上八日歩壹錢九厘迄預ルコトヲ得

但シ日歩壹錢五厘以上ノ通知預金ハ通帳ヲ使用スルコト

ヲ得ス通帳扱ハ金額ニ不拘日歩一錢四厘以下トス

一 貯蓄預金 年利 五分四毛

全 日歩 壹錢二厘

以上

知多同盟銀行會協定規約

第一條

同盟銀行ハ現況ニ鑑ミ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條

預金利率左ノ如シ

定期預金 年利 六分三厘

但一口壹千圓以上年利六分五厘以上七分迄

當座預金 日歩 八厘

特別當座預金 日歩 一錢二厘

小口當座預金

日歩

通知預金

一口貳千圓以上日歩壹錢八厘以下

金壹萬圓以上八日歩壹錢九厘迄預ルコトヲ得、但

知多同盟銀行

日步壹錢五厘以上ノ通知預金ハ通帳ヲ使用スルコ
トヲ得ス通帳扱ハ金額ニ不拘日步壹錢四厘以下ト
ス

貯蓄預金

年利 五分四毛
日步 一錢二厘

一、信用組合ノ定期預金ニ對シテハ左記ノ除外例ヲ設ク

金壹萬圓以上 年七分二厘迄

金五千圓以上 年七分迄

第六條

得ス

「コ、ルマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科
目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タル
モノニ對シ他ノ名稱ヲ附シ第二條ニ反スル取扱ヲ爲スコ
トヲ得ス小切手ヲ使用スル預金ハ總テ當座預金ト看做ス
各預金證書ニハ其實際利率ヲ明記スルコトヲ要ス

第七條

第八條

第九條

貸出金利率ハ別ニ申合ヲ爲スモノトス
本規約ニ違背シタルモノハ總會ノ決議ニ依リ違約金貳千
圓ヲ徴スヘシ

前項ノ決議ハ會員三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

第十條

本規約違背ノ事實ヲ發見シタル時ハ之ヲ幹事ニ通告シ幹
事ハ遲滞ナク總會ヲ開キテ之ヲ審議シ第九條ノ手續ヲ行

此金銀券ニハ其利息計算ハ...

子ノニ種ノ別ニ各様ノ額...

第十一條

フモノトス

違背銀行ニシテ本會ノ決議ニ服從セサル場合又ハ再ヒ協定ニ違背シタルトキハ本會ヲ除名シ其旨新聞紙上ニ公告ヲナシ且他ノ組合銀行ニ對シ取引謝絶ノ交渉ヲナスヘシ

第十二條

得意先ニ對シ贈品等ハ一切之ヲナササルモノトシ若必要アル場合ハ豫メ幹事ニ申出テ其承認ヲ受クルモノトス

第十三條

但シ從來ノ慣例ニ從ヒ年末年始若クハ中元ニ於テ輕微ノ贈品ヲナスハ此ノ限りニアラス
本規約ノ廢止又ハ變更ハ第九條第二項ニ依ルモノトス

附 則

スハ...
全書...
...
...

第十五條

本規約ハ大正^{十一}年^四月一日ヨリ施行スルモノトス

第十六條

新ニ當同盟銀行ノ營業地區内ニ營業所ヲ設ケントスルモノアルトキハ豫メ本會ニ加入ヲ勸告シ若之レニ應セ

サルトキハ第二條末段ノ手續ヲナスモノトス

第十七條

加盟銀行ニ於テ管理スル貯蓄銀行ハ本規約ニ依ラシムルモノトシ管理銀行ハ其責ニ任スヘシ

本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名捺印シ幹事之ヲ保管スルモノトス

内務省
逓信省
農商省
銀行
支店
支店
支店

株式
東京
銀行

加盟銀行名並ニ變動

知多郡

半田町

株式會社中埜銀行

常滑町

常滑支店

橫須賀町

橫須賀支店

小鈴谷村

小鈴谷支店

龜崎町

株式會社衣浦銀行

橫須賀町

橫須賀支店

内海町

株式會社知多銀行

豐濱町

豐濱支店

河和町

河和支店

武豐町

武豐支店

株式會社東京銀行

小嶺谷株

常滑支店

岡田支店

半田支店

小嶺谷支店

常滑支店

岡田支店

半田支店

常滑町

常滑支店

半田町

株式會社愛知銀行半田支店

全

株式會社明治銀行半田支店

龜崎町

株式會社愛知農商銀行龜崎支店

大高町

大高支店

大府町

大府支店

東浦村大字緒川

緒川支店

大野町

大野支店

銀行名

以上大正七年十二月廿五日知多同盟銀行會協定規約設定當時ノ加盟

知多郡半田町 株式會社尾三銀行半田支店

大正十一年六月五日入會

以上

株式會社尾三銀行

第一條 西參同盟銀行會ハ規約第二條ニヨリ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ會員銀行總テ之ニ加盟シ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二章 利率

第三條 利率ハ別ニ協定書ヲ作製シテ之ヲ明ニス
但一般利率ニ限リ之ヲ公表シ特別利率ハ公表セサルモノトス

特別利率ハ甲乙二種トシ加盟銀行ハ自ラ其ノ一ヲ選擇シ總會ノ承認ヲ受クルモノトス變更セントスル場合亦同シ

第四條 加盟銀行ハ前拂別約等如何ナル方法名義ヲ以テスルヲ問ハス前條利率限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス

但使用人ノ強制積立金身元保証金及救濟獎勵優遇ヲ目的トスル預金ハ此限ニ非ス

第五條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三ヶ月ヲ下ルヲ得ス但三ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ其ノ利率ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第六條 加盟銀行ニシテ「コールマナー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマナー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第四條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第七條 利率ノ協定及其ノ變更ハ總會ノ決議ニヨリテ之ヲ決定スルモノトス

第八條 一般利率ノ協定及其ノ變更ハ之ヲ新聞紙上ニ廣告スヘシ

第九條 內國爲替勘定預金利率ハ乙種銀行小口當座預金特別利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス
諸貸付金ノ内入返濟金ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸付利率ト同一ニスルヲ妨ケス

第三章 違約處分

第十條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其ノ約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ依リ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

違約金ハ西三同盟銀行會規約第十三條ニ準シテ之ヲ保管ス

第十一條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ビ協定ニ違反スル時ハ實行委員ノ審査ヲ經タル上西三同盟銀行會規約第四條ニヨリテ除名シ且加盟銀行本支店トノ爲替取引ヲ拒絕スヘシ

第四章 實行委員及審査委員

第十二條 違約處分實行ノ爲西三同盟銀行會規約第十二條ニヨリ實行委員三名ヲ設クルモノトス

第十三條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲審査員三名ヲ選定ス
選定セラレタル審査員ハ之ヲ辞スルコトヲ得ス

第十四條 實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申立ヲ受ケサルトキハ第十條又ハ第十一條ノ手續ヲ行フ

第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルヲ再審査ヲ請求スルヲ得再

三同盟 銀行 銀行 新川 大濱 高濱 銀行 庫株式 高 銀行

第十三條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査シテ報告ヲ受
定ス

選定セラレタル審査員ハ之ヲ辞スルコトヲ得ス

第十四條 實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受
ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申立ヲ受ケ
サルトキハ第十條又ハ第十一條ノ手續ヲ行フ

第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關
係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルヲ諾シ再審査ヲ請求スルヲ得再
審査ノ結果實行委員ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申立ツルヲ得ス

第五章 附 則

第十六條 本規約ハ大正八年二月一日ヨリ施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其ノ期日迄之ヲ變更スルコ
トヲ要セスト雖モ滿期後ノ利率ハ協定書ノ限度ヲ超過スルヲ得ス當
座預金特別又ハ小口當座預金通知預金及貯蓄預金利率ハ施行期日ニ
於テ變更スルモノトス

第十七條 預金ハ如何ナル名稱ヲ以テスルモ其ノ實質ニ從ヒ協定書ニ規
定シタル條項ヲ適用スルモノトス

通知預金小口當座預金其ノ他如何ナル名稱ヲ以テスルモ小切手ヲ使
用スルモノハ當座預金ト看做ス

第十八條 各預金証書ニハ其ノ利率(協定書ニ依リ特別ニ利率ヲ增加シ
タル時ハ其ノ利率)ヲ明記スルコトヲ要ス

第十九條 加盟銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ出スヲ得ス
第二十條 從來ノ慣例ニ從ヒ輕微ノ物品ヲ取引先ニ贈與スルハ第四條ニ
依ルノ限リニ非ス

第二十一條 特別ノ事由ニヨリ此規約ニ據リ難キ場合アリタル時ハ豫メ
西三同盟銀行會幹事ニ申出テ其ノ承認ヲ受クヘシ

第二十二條 此規約ハ總會ノ決議ニヨリテ廢止又ハ變更スルコトヲ得
第二十三條 此規約ハ日本銀行名古屋支店ニ通知シ置クモノトス

本規約加盟ノ証トシテ左ニ署名捺印候也

預金利率協定書

一 一般利率

定期預金 一ケ年々利五分五厘一ケ年未滿年利五分

當座預金 日歩金九厘

特別又ハ小口當座預金 日歩金壹錢壹厘

貯蓄預金 年利四分八厘 (日歩勘定ハ金壹錢壹厘)

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

二 特別利率

取引關係ニヨリ特別ニ左記ノ限度迄利率ヲ增加スルコトヲ得

甲 種 銀行

定期預金 一ケ年々利五厘一ケ年未滿年利壹分

當座預金 日歩金貳厘

特別又ハ小口當座預金 日歩金貳厘

乙 種 銀行

定期預金 一ケ年年利七厘一ケ年未滿年利壹分

當座預金 日歩金貳厘

特別又ハ小口當座預金 日歩金參厘

大正八年二月一日實施

預金協定規約第三條ニヨリテ此協定書ヲ作製シ各自行名又ハ店舗ノ上ニ
特別利率ノ選擇ヲナシ署名捺印候也

大正八年一月

(秘)
西三同盟銀行會規約

甲
 規約創始當時ノ加盟銀行名
 全額全全全全全全全
 安矢崎福舉羽井傳田矢海
 城作出崎同母根田馬作
 支出張銀支支支支支行
 店店行店店店店店店店

乙
 稻橋銀行足助支店
 碧海銀行知立支店
 全刈谷支店
 全新川支店
 全大濱支店
 全高濱支店
 額田銀行知立支店
 岡崎倉庫株式會社
 銀行部
 大高銀行
 中埜銀行大濱支店

西三同盟銀行

甲 全 西尾支店 乙 衣浦貯金銀行大濱支店

岡崎貯蓄銀行 全 一色支店

衣浦貯金銀行舉母支店 全 上橫須賀支店

愛知銀行岡崎支店 全 足助支店

丸八貯蓄銀行岡崎支店 愛知農商銀行刈谷支店

愛知農商銀行三好支店 全 高濱支店

明治銀行西尾支店 尾三貯蓄銀行足助支店

全 一色支店

全 吉田支店 以上

明治貯藏銀行西尾支店

尾三農工銀行安城支店

尾三貯蓄銀行舉母支店

大正九年一月卅日臨時總會ノ決議ニヨリ預金利率其他左ノ通り改定ス

（西三同盟銀行會預金協定規約第三條ニ依ル）

一 一般利率

定期預金

一ヶ年々利

六分七厘以下

一ヶ年未滿年利

六分五厘以下

當座預金

日歩

壹錢壹厘以下

特別又ハ當座預金

日歩

壹錢四厘以下

貯蓄預金

年利

五分四錢以下

（日歩勘定ハ金壹錢四厘以下）

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

二 特別利率（秘）

預金額ニヨリ特別ニ左記ノ限度迄利子ヲ附スル事ヲ得

一、本埠...
一、本埠...
一、本埠...

大定十期三預十金日... 金五千圓以上... 年利六分八厘

金壹萬圓以上... 年利七分

三、除外（秘）

各地信用組合及會員銀行相互間ノ預金取引ニハ除外ヲ設ケ之ヲ
議事録ニ記載ス

四、其他

一、預金協定規約第三條第二項ニヨリテ種別ヲ設ケサルモノトス
二、前項ニヨリ今回ハ預金協定規約第九條第一項中「乙種銀行」
及「特別利率」ノ八字ヲ通用セサルモノトス

以上

大正十年三月十三日總會ノ決議ヲ以テ預金利率其他ニ關シ左ノ通
 リ協定シ全年全月十六日ヨリ實施ス
 一 一般利率

定期預金 一ケ年々利 六分二厘以下

一ケ年未滿年利 六分以下

當座預金 日 九厘以下

特別又ハ小口當座預金 日 壹錢貳厘以下

貯蓄預金 年 利 五分四毛以下
 (日歩勘定ハ金壹錢貳厘以下)

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト全一トス

二 特別利率 (極)

預金額ニヨリ特別ニ左記ノ限度迄利子ヲ附スルコトヲ得

定期預金

金五千圓以上年利六分五厘

但シ總會ノ決議ヲ經タル地方ニ限り金五百圓以上年利六分五厘

三、除外（秘）

尾三産業組合聯合會ニ加入スル産業組合ノ定期預金及當座預金ニ限り本會幹事ヨリノ通知ヲ待チテ同聯合會ノ利率迄利子ヲ附スルコトヲ得

四、其他

大正九年一月卅一日付預金協定書第三條ノ除外ヲ廢止ス
預金協約規約第二十一條ニヨリ承認シタル除外ハ大正十年秋期總會ノ日ニ於テ總テ其効力ヲ失フモノトス

一貯蓄預金

年利四分八厘以下

(舊率五分四毛以下)

日歩一錢一厘以下

(舊率一錢二厘以下)

右八月十六日ヨリ實施

(舊率六分二厘以下) (舊率六分二厘以下)

一預備金二箇年 年利五分十厘以下 年利六分

預備金 年利五分十厘以下 年利六分

(附則一、二、三、四、五)

大正十一年四月二日總會ノ決議ニ基キ預金利率並ニ手數料徵收規
約中ノ一部ヲ左記ノ通り改定シ全年全月五日ヨリ實施ス

一、公表利率

定期預金 六ヶ月以上年利 六分三厘以下

壹ヶ年 年利 六分五厘以下

當座預金 日 步 八 厘

小口(特別當座預金) 日 步 壹錢貳厘

貯蓄預金 年 利 五分四毛

(日步計算ノモノハ壹錢貳厘)

内國爲替預金利率ハ小口(特別)當座預金利率以下トス

二、特別利率(秘)

預金額ニヨリ特ニ左記利率迄ノ利息ヲ附スルコトヲ得

定三期預行金壹千圓以上（六ヶ月以上）年利六分八厘以下
五千圓以上（全）年利七分以下
貳萬圓以上（全）年利七分二厘以下
但シ本會總會ノ決議ヲ經タル地方ニ限り金五百圓以上（六ヶ月以上）年利七分以下

通知預金貳千圓以上（證書ニ限ル）日歩壹錢五厘

三、除外（秘）

尾三産業組合聯合會ニ加入セル産業組合ノ定期預金當座預金ニ
限リ本會幹事ヨリノ通知ヲ待チテ同聯合會ト期間利率ニ付同一
ノ取扱ヒヲ爲スコトヲ得

西三同盟銀行會預金協定規約附則 大正十二年四月廿二日決議

第一條 本會ハ其預金協定規約ノ施行ニ付キ適當ナル實行ヲ期

スルタメ預金協定規約附則ヲ定ム

第二條 本會ハ本會員ノ所在地ニヨリ左記ノ地方組合銀行ヲ組

織ス

一 東加茂組合銀行 一 西加茂組合銀行

一 岡崎組合銀行 (額田郡ヲ含ム)

一 碧海組合銀行 一 幡豆組合銀行

第三條 前條ノ各組合銀行ハ各必要ニヨリ幹事ヲ置クコトヲ得

其任期ヲ一ケ年トス

各組合銀行ガ其組合ノ幹事ヲ選舉シタル時ハ直ニ之ヲ

本會ノ幹事會ニ報告スルモノトス

東武東上線
西武東武線
本會ハ本會員ノ選任ニモリテ
本會員タルコトヲ得

第四條 第二條ニ據グル組合銀行ノ中岡崎組合銀行ハ二名其他

ハ各一名ノ本會幹事ヲ推選シ其選任ハ本會ノ總會ニ於
テ議決ス

第五條 預金特別利率ハ各組合銀行 毎ニ豫メ之ヲ協定シ本會
幹事會ノ承認ヲ俟テ實施スヘキモノトス

地方産業組合ノ預金ニ對スル利率ノ協定ハ第一項ニ準
シテ行フ

第六條 本會員銀行以外ノモノガ西三ノ地域ニ代理店又ハ派出
所ヲ設置シタル場合ニハ直ニ本會ニ入會スヘキモノト
ス

前項ノ店舗ニシテ同一銀行ニ屬スルモノ數個アル時ハ
ソノ中ノ一店舗ガ之等ヲ代表シテ本會員タルコトヲ得
以
上

此式論案...
 得...
 正...

右附頁第五條ニ據ル現行ノ各種預金特別利率ハ左記ノ如クニシ
 テ一般公表ノ利率ハ前記大正十一年四月二日改定セシモノニ據
 ル

定期預金	活期預金	零存整付	零存零付	零存整付	零存零付
...

二
 株式
 蘇
 原
 銀行

定期預金特別利率 (年利)

金額	組合名	岡崎	幡豆	碧海	西加茂	東加茂
5000以下						六ヶ月七五 一ヶ月八〇
5000以上					六八	六ヶ月八〇 一ヶ月八五
10000以下			六五	六五		
10000以上		七〇	七〇	七〇	七〇	
50000以上		七二	七三	七二	七三	
100000以上		七四	七五	七四	七五	

二
株式
株
原
銀行

通知預金特別利率（日歩）

金額	組合名	金額ニ制限無シ	組合名
500以上	岡崎	17厘	岡崎
1000以上	幡豆	17厘	幡豆
	碧海	17厘	碧海
	西加茂	16厘	西加茂
	東加茂		東加茂
各種預金 共	聯合會	産業組合ノ預金ニ對スル利率	
定期預金	全上		
當座預金	全上		
	全上		
	東加茂		
	東加茂		

八分以下
壹錢六厘以下

700以上
500以上
500以下
68
一々八正
六々八〇
一々八〇
六々八〇

東京銀行

現在加盟銀行名左ノ如シ

衣浦銀行一色支店
全 大濱支店
全 上横須賀支店
全 舉母支店
全 足助支店
稻橋銀行足助支店
日本貯蓄銀行西尾代理店
全 岡崎代理店
碧海銀行
全 知立支店

碧海銀行大濱支店
全 刈谷支店
全 高濱支店
全 矢作支店
全 新川支店
碧海貯蓄銀行
額田銀行
全 井田支店
全 羽根支店
全 西尾支店

日本貯蓄銀行

全	全	全	岡	大	全	全	全	全	全	全	額
西	羽	一	崎	高	傳	舉	福	中	男	大	田
尾	根	色	銀	銀	馬	母	岡	町	川	濱	銀
支	支	支	行	行	支	支	支	支	支	支	行
店	店	店	行	行	店	店	店	店	店	店	立
											支
											店

全	愛	愛	中	岡	岡	全	全	全	全	全	岡
高	知	知	埜	崎	崎	連	井	安	幸	矢	崎
濱	農	銀	銀	倉	貯	尺	田	城	田	作	銀
支	商	行	行	庫	蓄	支	支	支	支	支	行
店	銀	岡	大	株	銀	店	店	店	店	店	吉
	行	崎	濱	式	行						田
	刈	支	支	會	部						支
	谷	店	店	社							店
	支			銀							
	店			行							

東京銀行

愛知農商銀行三好支店

三州貯蓄銀行岡崎支店

明治銀行一色支店

全 西尾支店

全 刈谷派出所

全 吉田支店

尾三銀行西尾支店

全 福岡支店

全 舉母支店

愛知縣農工銀行安城支店

以上

愛知縣農工銀行

第一章 總則

第一條 西參同盟銀行會ハ規約第二條ニヨリ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ會員銀行總テ之ニ加盟シ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二章 利率

第三條 利率ハ別ニ協定書ヲ作製シテ之ヲ明ニス

但一般利率ニ限リ之ヲ公表シ特別利率ハ公表セサルモノトス

特別利率ハ甲乙二種トシ加盟銀行ハ自ラ其ノ一ヲ選擇シ總會ノ承認ヲ受クルモノトス變更セントスル場合亦同シ

第四條 加盟銀行ハ前拂別約等如何ナル方法名義ヲ以テスルヲ問ハス前條利率限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス

但使用人ノ強制積立金身元保証金及救濟獎勵優遇ヲ目的トスル預金ハ此限ニ非ス

第五條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス但三ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ其ノ利率ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第六條 加盟銀行ニシテ「コールマター」借入金等預金ニアラサルモノナ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマター」借入金等ノ名稱ヲ附シ第四條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第七條 利率ノ協定及其ノ變更ハ總會ノ決議ニヨリテ之ヲ決定スルモノトス

第八條 一般利率ノ協定及其ノ變更ハ之ヲ新聞紙上ニ廣告スヘシ

第九條 內國爲替勘定預金利率ハ本種銀行小口當座預金特別利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス

諸貸付金ノ內入返濟金ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸付利率ト同一ニスルヲ妨ケス

第三章 違約處分

第十條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其ノ約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ依リ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

違約金ハ西三同盟銀行會規約第十三條ニ準シテ之ヲ保管ス

第十一條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ビ協定ニ違反スル時ハ實行委員ノ審査ヲ經タル上西三同盟銀行會規約第四條ニヨリテ除名シ且加盟銀行本支店トノ爲替取引ヲ拒絕スヘシ

第四章 實行委員及審査委員

第十二條 違約處分實行ノ爲西三同盟銀行會規約第十二條ニヨリ實行委員三名ヲ設クルモノトス

第十三條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲審査員三名ヲ選定ス

選定セラレタル審査員ハ之ヲ辞スルコトヲ得ス

第十四條 實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申立ヲ受ケサルトキハ第十條又ハ第十一條ノ手續ヲ行フ

第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閲覧セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得再

9.1.20

9.1.20

十二年四月廿
付キ適當ナ
記ノ地方組
加茂組合銀
豆組合銀
幹事ヲ置
シタル時

第十四條 實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申立ヲ受ケサルトキハ第十條又ハ第十一條ノ手續ヲ行フ

第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルヲ諾シ再審査ヲ請求スルヲ得再審査ノ結果實行委員ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申立ツルヲ得ス

第五章 附則

第十六條 本規約ハ大正八年二月一日ヨリ施行スルモノトス
前項期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其ノ期日迄之ヲ變更スルコトヲ要セスト雖モ滿期後ノ利率ハ協定書ノ限度ヲ超過スルヲ得ス當座預金特別又ハ小口當座預金通知預金及貯蓄預金利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス

第十七條 預金ハ如何ナル名稱ヲ以テスルモ其ノ實質ニ從ヒ協定書ニ規定シタル條項ヲ適用スルモノトス
通知預金小口當座預金其ノ他如何ナル名稱ヲ以テスルモ小切手ヲ使用スルモノハ當座預金ト看做ス

第十八條 各預金証書ニハ其ノ利率(協定書ニ依リ特別ニ利率ヲ増加シタル時ハ其ノ利率)ヲ明記スルコトヲ要ス

第十九條 加盟銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ出スヲ得ス

第二十條 從來ノ慣例ニ從ヒ輕微ノ物品ヲ取引先ニ贈與スルハ第四條ニ依ルノ限リニ非ス

第二十一條 特別ノ事由ニヨリ此規約ニ據リ難キ場合アリタル時ハ豫メ西三同盟銀行會幹事ニ申出テ其ノ承認ヲ受クヘシ

第二十二條 此規約ハ總會ノ決議ニヨリテ廢止又ハ變更スルコトヲ得

第二十三條 此規約ハ日本銀行名古屋支店ニ通知シ置クモノトス
本規約加盟ノ証トシテ左ニ署名捺印候也

預金利率協定書

改正

一 一般利率
定期預金 六月上半年利六分三厘以下 下半年利六分五厘以下
一ヶ年々々利五分五厘 一ヶ年未滿年利五分

當座預金 日歩金九厘
特別又ハ小口當座預金 日歩金壹錢壹厘

貯蓄預金 年利四分八厘 (日步勘定ハ金壹錢壹厘)
通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

二 特別利率
取引關係ニヨリ特別ニ左記ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

甲 種 銀行
定期預金 一ヶ年々々利五厘 一ヶ年未滿年利壹分
當座預金 日歩金貳厘

乙 種 銀行
定期預金 一ヶ年々々利七厘 一ヶ年未滿年利壹分
當座預金 日歩金貳厘

特別又ハ小口當座預金 日歩金叁厘
大正八年二月一日實施

預金協定規約第三條ニヨリテ此協定書ヲ作製シ各自行名又ハ店舗ノ上ニ特別利率ノ選擇ヲナシ署名捺印候也

大正八年一月

聯合會ニ加入セル
強業組合 定期
預金 當座預金 限リト當座預金 通知預金
同聯合會ト期間利率ニ付同一ノ取扱ヲ爲スルコトヲ得

(秘)
西三同盟銀行會規約

西三同盟銀行會預金協定規約附則 大正十二年四月廿二日決議

第一條 本會ハ其預金協定規約ノ施行ニ付キ適當ナル實行ヲ期スルタメ預金協定規約附則ヲ定ム

第二條 本會ハ本會員ノ所在地ニヨリ左記ノ地方組合銀行ヲ組織ス

一 東加茂組合銀行 一 西加茂組合銀行

一 岡崎組合銀行 (額田郡ヲ含ム)

一 碧海組合銀行 一 幡豆組合銀行

第三條 前條ノ各組合銀行ハ各必要ニヨリ幹事ヲ置クコトヲ得其任期ヲ一ケ年トス

各組合銀行ガ其組合ノ幹事ヲ選舉シタル時ハ直ニ之ヲ本會ノ幹事會ニ報告スルモノトス

第四條 第二條ニ掲グル組合銀行ノ中間崎組合銀行ハ二名其他

ハ各一名ノ本會幹事ヲ推選シ其選任ハ本會ノ總會ニ於テ議決ス

第五條 預金特別利率ハ各組合銀行 毎ニ豫メ之ヲ協定シ本會

幹事會ノ承認ヲ俟テ實施スヘキモノトス

地方産業組合ノ預金ニ對スル利率ノ協定ハ第一項ニ準シテ行フ

第六條 本會員銀行以外ノモノガ西三ノ地域ニ代理店又ハ派出

所ヲ設置シタル場合ニハ直ニ本會ニ入會スヘキモノトス

前項ノ店舗ニシテ同一銀行ニ屬スルモノ數個アル時ハソノ中ノ一店舗ガ之等ヲ代表シテ本會員タルコトヲ得

以上

右附則第五條ニ據ル現行ノ各種預金特別利率ハ左記ノ如クニシ
 テ一般公表ノ利率ハ前記大正十一年四月二日改定セシモノニ據
 ル

定期預金	活期預金	零存整付	零存零付	零存整付	零存零付
一年	一年	一年	一年	一年	一年
七厘	六厘	七厘	六厘	七厘	六厘
半年	半年	半年	半年	半年	半年
七厘	六厘	七厘	六厘	七厘	六厘
三月	三月	三月	三月	三月	三月
七厘	六厘	七厘	六厘	七厘	六厘
一月	一月	一月	一月	一月	一月
七厘	六厘	七厘	六厘	七厘	六厘

本會ノ利率ハ前記ノ如クニシ
 大正十一年四月二日改定セシモノニ據
 ル

定期預金特別利率 (年利)

金額	組合名	岡崎	幡豆	碧海	西加茂	東加茂
5000以下					六八	六ヶ月七五 一ヶ年八〇
5000以上			六五	六五		六ヶ月八〇 一ヶ年八五
10000以下			七〇	七〇	七〇	
10000以上		七〇	七〇	七〇	七三	
50000以上		七二	七三	七二	七三	
100000以上		七四	七五	七四	七五	

東三

秘

東參銀行同盟會預金利率協定規約

（大正七年三月創始當時分）

ヲ左記ノニリ

スルモノトス

ト同一トス
斟酌シテ左記

特別小口通知限度

日歩

甲三厘
乙二厘
乙三厘

東參銀行同盟會預金利率協定規約

第壹章 總則

第一條 東參銀行同盟會ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 本規約ハ公表セサルモノトス

第貳章 利率

第三條 預金公表利率ヲ左ノ如ク定メ之ヲ店頭ニ揭示スルモノトス

當座預金	日歩九厘以下
定期預金	年未分以下
	<small>五分五厘</small>

ヲ左記ノ通り

スルモノトス

ト同一トス

斟酌シテ左記

特別小口通知限度

日歩

乙三厘
甲二厘
乙三厘

特別又ハ小口當座預金

日歩 老錢貳厘 壹厘以下

貯蓄預金

年五分四毛以下

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

第四條

同盟銀行ヲ甲乙二種ニ分ケ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ左記ノ限度迄利率ヲ増加スル事ヲ得

定期預金限度

年利 (甲 五厘) (乙 五厘)

當座預金限度

日歩 (甲 貳厘) (乙 壹厘)

特別又ハ小口當座預金限度

日歩 (甲 貳厘) (乙 參厘)

定期預金者限度

年利五厘 (金額貳萬圓以上)

前項ノ甲乙兩種ハ各同盟銀行ノ自カラ選擇スル所ニヨルト雖モ爾後其選擇ヲ不當ト認メタルトキ又ハ一旦撰定シタル種類ヲ改ムルトキハ同盟銀行三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ變更スル事ヲ得

第五條

同盟銀行ハ前條ニヨリ利率ヲ増加スル外如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルニ拘ラス之ヨリ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス

但使用人ノ強制積立金、身元保證金、及救濟獎勵、優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限リニアラス

第六條

同盟銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スルコトヲ得ス

第七條

定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ六ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス

定期預金限度

年利

乙三厘

特別小口通知限度

日歩

甲二厘 乙三厘

但六ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ其利率ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第八條 同盟銀行ニシテ「コールマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス

實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマネー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第四條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第九條 内國爲替勘定預金利率ハ第參條ノ特別又ハ小口當座預金利率ヲ超過スルコトヲ得ス

諸貸付金ノ内入返濟金ヲ別段預金トスル場合ハ其

第十條 當座預金及特別又ハ小口當座預金利息ノ計算ハ日々ノ最底殘高ニ依ルモノトス

當座預金ハ百圓ヲ以テ單位トス

第參章 違約處分

第十一條 同盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上同盟銀行總會ノ決議ニ依リ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

第十二條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再協定ニ違反シタルトキハ實行委員ノ審査ヲ經タル上同盟銀行總會ノ決議ニヨリ東參銀行同盟會ヲ除名シ同盟銀行本支店トノ爲替取引ヲ拒絕スヘシ

特別小口通知限度

日歩

甲二厘
乙三厘

前項及第十一條ノ決議ハ同盟銀行三分二以上ノ多數ヲ得ル事ヲ要ス

第四章 實行委員審査員

第十三條 本規約實行ノ爲同盟銀行ニ於テ實行委員二名ヲ選舉スヘシ選舉ノ方法及其任期ハ東參銀行同盟會規約中幹事ニ關スル條項ヲ準用ス

第十四條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ同盟銀行中ヨリ審査員三名ヲ選定ス

第十五條 選定セラレタル審査員ハ故ナク辭任スルヲ得ス

第十六條 實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ

又ハ第十二條ノ手續ヲ行フ

被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得再審査ノ結果實行委員ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申出ツルコトヲ得ス

第五章 附則

第十七條 本規約ハ大正^七十年^{十二}五月^{三十}日ヨリ施行スルモノトス但貯蓄預金ニ限リ大正十年三月十六日ヨリ施行スルコトヲ得

前項期日前ニ取扱タル定期預金利率ハ其期日迄ニ之ヲ變更スルヲ要セスト雖モ滿期後ノ利率ハ第四

定期預金附則
特別小口通知限度
日歩
甲二厘
乙三厘

條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス當座預金特別又ハ小口當座預金及通知預金利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス
内國爲替勘定預金利率ハ大正十年四月^{十五}日迄ニ變更スルモノトス

第十八條

同盟銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ヲ新聞紙上ニ廣告スヘシ以後改正ノ場合亦同シ

第十九條

預金ハ如何ナル名稱ヲ以テスルモ其實質ニ從ヒ第三條及第四條ニ規定シタル利率ヲ適用スルモノトス
通知預金、小口當座預金其他如何ナル名稱ヲ以テスルモ小切手ヲ使用スルモノハ當座預金ト看做ス

第二十條

貯蓄預金ノ利率ハ年利計算ノモノハ定期預金甲種日步計算ノモノハ特別又ハ小口當座預金甲種ノ利率ヲ超過スル事ヲ得ス

第二十一條

各預金証書ニハ其利率(第四條ニ依リ利率ヲ増加シタルモノハ其利率)ヲ明記スルコトヲ要ス

第二十二條

同盟銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ派出スルコトヲ得ス
但豫メ届出ヲ爲シタル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルハ此限ニアラス

第二十三條

從來ノ慣例ニ從ヒ輕微ノ贈物ヲ得意先ニ配布スルハ第五條ニ依ルノ限ニアラス

第二十四條

本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ同盟銀行三分ノ

定期預金附則

特別小口通知限度

日步

甲二厘
乙三厘
乙三厘

第二十四條 二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス
本規約加盟ノ証トシテ左ニ記名捺印ス

大正^{十七}年^{十二月}廿^七日

東參同盟銀行代表者氏名 印

第二十二條 同盟銀行ノ宗旨ニ當テシテ
第二十三條 同盟銀行ノ業務ニ當テシテ
第二十四條 同盟銀行ノ組織ニ當テシテ
第二十五條 同盟銀行ノ役員ニ當テシテ
第二十六條 同盟銀行ノ職員ニ當テシテ
第二十七條 同盟銀行ノ會計ニ當テシテ
第二十八條 同盟銀行ノ監査ニ當テシテ
第二十九條 同盟銀行ノ解散ニ當テシテ
第三十條 同盟銀行ノ附屬ニ當テシテ

特別小口通知限度
日歩
甲二厘
乙三厘

株式

大正九年二月三日預金利率協定規約第三條及第四條ヲ左記ノ通り
決議改正ス

第三條 預金公表利率左ノ如ク定メ之ヲ店頭ニ揭示スルモノトス

定期預金 年利六分五厘

當座預金 日步壹錢壹厘

特別又當座預金 日步壹錢參厘

ハ小口

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

第四條 同盟銀行ヲ甲乙二種ニ分チ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ左記

ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金限度 年利 甲一厘 乙三厘

特別小口通知限度 日步 甲二厘 乙三厘

前項ノ甲乙兩種ハ各同盟銀行ノ自カラ撰擇スル所ニヨル
但爾後其撰擇ヲ不當ト認メタルトキ又ハ一旦撰定シタル
種類ヲ改ムルトキハ同盟銀行三分ノ二以上同意ヲ得テ變
更スルコトヲ得

同業者預金ニ限り左記ノ利率ヲ增加スルコトヲ得

定期預金 年利八厘（金額貳萬圓以上）

當座預金 日歩三厘

大正九年八月十七日東三銀行同盟會預金利率協定規約附帶決議

一 改正所得税法ニ依リ税金ハ税法規定ノ通り之ヲ預金者ヨ
リ徴收ス可キハ當然ノ事ニシテ該税金ヲ銀行ニ於テ負擔
スルハ預金利率協定規約ノ精神ニ違反スルモノトス

二 預金利率協定規約第三章第四條第一項各種預金利率ノ増

加（勉強率）限度定期預金ニ限り已ムヲ得サルモノノミ
當分ノ内甲乙共更ニ年利各二厘宛増加スルコトヲ得

但シ全業者定期預金ハ除外ス

三本附帶決議ハ絶對秘密ヲ守リ各項ハ凡テ協定本規約ト全

一ノ効力ヲ有スルモノトス

右ハ大正九年八月十八日ヨリ實施スルモノトス

大正拾年參月七日預金利率協定規約中第三條第四條第九條第十七
條及附帶規約ヲ左記ノ通り改正決議ス

第三條預金公表利率ヲ左ノ如ク定メ之ヲ店頭ニ揭示スルモ
ノトス

定期預金

年利六分以下

當座預金

日歩九厘以下

特別又當座預金

日歩一錢一厘以下

ハ小口 貯蓄預金

年五分四毛以下

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

第四條同盟銀行ヲ甲乙二種ニ分チ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ

左記ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金限度

年利

甲三厘
乙五厘

當座預金限度

日歩

甲ナシ
乙一厘

特別又ハ小口當座預金

金限度日歩

甲二厘
乙三厘

通知預金

同業者定期預金限度

年利五厘

(金額貳萬圓以上)

同業者當座預金限度

日歩參厘

前項ノ甲乙兩種ハ各同盟銀行ノ自カラ撰擇スル所ニヨルト
雖モ爾後其撰擇ヲ不當ト認メタルトキ又ハ一旦撰定シタル
種類ヲ改ムルトキハ同盟銀行三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ變
更スルコトヲ得

第九條 內國爲替勘定預金利率ハ第三條ノ特別又ハ小口當座
預金利率ヲ超過スルコトヲ得ス

諸貸付金ノ內入返濟金ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸
付利率ノ貳厘以下トス

第十七條 本規約ハ大正十年三月十日ヨリ施行スルモノトス
但シ貯蓄預金ニ限り大正十年三月十六日ヨリ施行スルコト
ヲ得

大正拾年八月二十三日預金利率協定規約中第三條第四條第十七條

ヲ左記ノ通り改正決議ス

第三條預金公表利率ヲ左ノ如ク定メ之ヲ店頭ニ揭示スルモ

ノトス

定期預金

年五分五厘以下

當座預金

目歩八厘以下

特別又當座預金

目歩壹錢以下

ハ小口

貯蓄預金

年四分八厘以下

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

第四條同盟銀行ヲ甲乙二種ニ分チ得意先ノ關係ヲ斟酌シ左

記ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金限度

年利

甲三厘
乙五厘

株式
蘇
原
銀
行

特別又ハ小口當座預金通知預金限度

日歩

甲二厘
乙三厘

前項ノ甲乙兩種ハ各同盟銀行ノ自ラ撰擇スル所ニヨルト雖
モ爾後其撰擇ノ不當ト認メタルトキ又ハ一旦撰擇シタル種
類ヲ改ムルトキハ同盟銀行三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ變更
スルコトヲ得

第十七條本規約ハ大正十年九月一日ヨリ施行スルモノトス

大正十一年三月三十日預金利率引上ノ決議ノ要項左ノ如シ

第三條預金公表利率ヲ左ノ如ク之ヲ定メ店頭ニ揭示スルモ
ノトス

定期預金 年 六分三厘以下

當座預金 日歩八厘以下

特別又當座預金 日歩一錢一厘以下

ハ小口

蘇原銀行

貯蓄預金

年 四分八厘以下

通知預金ノ利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス
第四條同盟銀行ヲ甲乙二種ニ分チ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ
左記ノ限度迄ノ利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金限度

年利
甲 三厘
乙 五厘

特別又ハ小口當座預金
通知預金 限度

甲 共二厘
乙

前項ノ甲乙兩種ハ各同盟銀行ノ自ラ撰擇スル所ニヨルト雖
モ爾後其ノ撰擇ヲ不當ト認メタルトキ又ハ一旦撰定シタル
種類ヲ改ムルトキハ同盟銀行三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ變
更スルコトヲ得
但備ノ地ニアル銀行ニシテ本會ノ同意ヲ經タルモノニ限

三井物産銀行

リ前項ノ外更ニ左ノ利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金 年利 三厘（七分一厘）

特別又小口當座預金 日歩 一厘（一錢四厘）

通知預金

第十七條本規約ハ大正十一年四月一日ヨリ施行スルモノト

ス

前項期日前ニ取扱タル定期預金ハ満期日迄其利率ヲ變更ス
ルコトヲ得ス

二、東三銀行同盟會會員人名

(十四年三月現在)

甲

- 名古屋銀行豐橋支店
- 愛知銀行豐橋支店
- 明治銀行豐橋支店
- 明治銀行田原支店
- 明治銀行福江支店
- 明治銀行豐川支店
- 日本貯蓄銀行豐橋支店
- 額田銀行豐橋支店
- 大野銀行豐橋支店
- 愛知縣農工銀行豐橋支店
- 稻橋銀行出口支店

乙

- 大野銀行新城支店
- 大野銀行田原支店
- 岡崎銀行蒲郡支店
- 浦川銀行三輪出張所
- 遠州銀行二川支店
- 北設樂銀行
- 北設樂銀行津具支店
- 御殿銀行
- 鎮玉銀行山吉田支店
- 御殿銀行田口支店
- 額田銀行新城支店

蘇原銀行

8

秘

現

東參銀行同盟會預金利率協定規約

甲

谷古里銀行會社支店

5

大

行

蘇源銀行

東參銀行同盟會利率協定規約

第壹章 總則

第一條 東參銀行同盟會ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 本規約ハ公表セサルモノトス

第貳章 利率

第三條 預金公表利率ヲ左ノ如ク定メ之ヲ店頭ニ揭示スル

當座預金	定期預金	預金公表利率	モノトス
日歩八厘以下	年六分參厘以下	左ノ如ク定メ之ヲ店頭ニ揭示スル	

8

甲

東參銀行

特別又ハ小口當座預金

日步壹錢壹厘以下

貯蓄預金

年四分八厘以下

通知預金利率ハ特別又ハ小口當座預金利率ト同一トス

第四條

同盟銀行ヲ甲乙二種ニ分チ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ左記ノ限度迄利率ヲ増加スル事ヲ得

定期預金限度

年利

(甲參厘)
(乙五厘)

特別又ハ小口當座預金
通知預金

日步

(甲共貳厘)
(乙共貳厘)

前項ノ甲乙兩種ハ各同盟銀行ノ自カラ撰擇スル所ニヨルト雖モ爾後其撰擇ヲ不當ト認メタルトキ又但備限ノ地ニアル銀行ニシテ本會ノ同意ヲ經タルモノニ限り前項ノ外更ニ左ノ利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金

年利參厘

特別又ハ小口當座預金
通知預金

日步壹厘

第五條

同盟銀行ハ前條ニヨリ利率ヲ増加スル外如何ナル名義又ハ方法ヲ以テナスルニ拘ラス之ヨリ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス

但使用人ノ強制積立金、身元保證金、及救濟獎勵優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限リニアラス

第六條

同盟銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スルコトヲ得ス

第七條

定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ六ヶ月ヲ下

ルコチ得ス

但六ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ其利率ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第八條 同盟銀行ニシテ「コールマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス

實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマネー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第四條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第九條

内國爲替勘定預金利率ハ第參條ノ特別又ハ小口當座預金利率ハ貸付利率ノ貳厘以下トス

第十條

當座預金及特別又ハ小口當座預金利息ノ計算ハ日々ノ最底殘高ニ依ルモノトス
當座預金ハ百圓ヲ以テ單位トス

第參章 違約處分

第十一條

同盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上同盟銀行總會ノ決議ニ依リ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

第十二條

前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再協定ニ違反シタルトキハ實行委員ノ審査ヲ經タル上同盟銀行總會ノ決議ニヨリ東參銀行同盟會ヲ除名シ同

新編 銀行法 附則 出口支店

新編 銀行法 附則 支店

株式 銀行

盟銀行本支店トノ爲替取引ヲ拒絕スヘシ
前項及第十一條ノ決議ハ同盟銀行三分二以上ノ多
數ヲ得ル事ヲ要ス

第四章 實行委員審査員

第十三條 本規約實行ノ爲同盟銀行ニ於テ實行委員二名ヲ選
舉スヘシ選舉ノ方法及其任期ハ東參銀行同盟會規
約中幹事ニ關スル條項ヲ準用ス
第十四條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ同
盟銀行中ヨリ審査員三名選定ス

選定セラレタル審査員ハ故ナク辭任スルヲ得ス
又ハ第十二條ノ手續ヲ行フ

第十六條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキ
ハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルコトヲ
諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得再審査ノ結果實行
委員ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申出ツルコトヲ
得ス

第五章 附則

第十七條 本規約ハ大正十一年四月一日ヨリ施行スルモノト
ス前項期日前ニ取扱タル定期預金ハ滿期日迄其利
率ヲ變更スルコトヲ得ス
第十八條 同盟銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ヲ新聞紙上

株式 東京 銀行

第十九條

ニ廣告スヘシ以後改正ノ場合亦同シ
預金ハ如何ナル名稱ヲ以テスルモ其實質ニ從ヒ第
三條及第四條ニ規定シタル利率ヲ適用スルモノト
ス

第二十條

通知預金、小口當座預金其他如何ナル名稱ヲ以テス
ルモ小切手ヲ使用スルモノハ當座預金ト看做ス
貯蓄預金ノ利率ハ年利計算ノモノハ定期預金甲種
日歩計算ノモノハ特別又ハ小口當座預金甲種ノ利
率ヲ超過スル事ヲ得ス

第二十一條

各預金証書ニハ其利率（第四條ニ依リ利率ヲ增加
スル事ヲ得ス）ヲ明記スル事ヲ要ス

第二十二條

但豫メ届出ヲ爲シタル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張
セシムルハ此限ニアラス
從來ノ慣例ニ從ヒ輕微ノ贈物ヲ得意先ニ配布スル
ハ第五條ニ依ルノ限ニアラス

第二十四條

本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ同盟銀行三分ノ二
以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

本規約加盟ノ証トシテ左ニ記名捺印ス

大正十一年三月三十日

東參銀行同盟會代表者氏名 印

株式 東參銀行

八
三
重
縣



蘇
源
銀
行

三重縣同盟銀行預金協定規約

第一章 總則

第一條 三重縣同盟銀行會加盟銀行ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルモノトス

第二條 將來三重縣同盟銀行會ニ加入セントスル銀行ハ同時ニ本規約ニ加盟セシムルモノトス

第三條 本規約ハ公表セサルモノトス

第四條 本規約ニ據ル總會及除名ニ付テハ特ニ各條項ニ明記スルモノヲ除クノ外三重縣同盟銀行會々則ヲ適用スルモノトス

第二章 利率

第五條 預金ノ公表利率ヲ左ノ如ク定ム(南北牟婁郡ハ別ニ定ムル所ニヨル)

定期預金 年利 五分五厘

當座預金 日歩 八厘

特別又ハ小口當座及ビ貯蓄預金 日歩勘定ヲ以テスルモノ 壹錢壹厘

年步勘定ヲ以テスルモノ 五分四毛

別段又ハ通知預金 日歩 壹錢壹厘

第六條 加盟銀行ハ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ左ノ限度迄利率ヲ增加スルコトヲ得(南北牟婁郡ハ別ニ定ムル所ニヨル)

定期預金限度 年利 六ヶ月未満 五厘

當座預金限度 日歩 參厘

特別又ハ小口當座預金限度 日歩 貳厘

別段又ハ通知預金限度 日歩 參厘

南北牟婁郡同盟銀行會ニ於テハ本規約第五條、第六條ヲ左記ノ通り協定シ大正八年一月十五日ヨリ實施スルコトヲ決議ス

第五條ノ預金ノ公表利率ヲ左ノ如ク定ム

定期預金 年利 六ヶ月以上 五分五厘

當座預金 日歩 八厘

特別又ハ小口當座預金 日歩 壹錢壹厘

貯蓄預金 年利 五分四厘

別段又ハ通知預金 日歩 壹錢壹厘

第六條ノ增加利率ハ左ノ如シ

定期預金限度 年利 六ヶ月以上 七厘

此他ノ預金ハ增加率ヲ爲サス

第七條 加盟銀行ハ前條ニヨリ利率ヲ增加スルノ外如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルニ拘ハラス之ヲ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス但使用人ノ強制積立金、身元保證金及救済、獎勵、優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限ニアラス

各種預金ノ利息ハ前拂スルコトヲ得ス

第八條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス但三ヶ月以内ニ於テ拂戻ヲ爲ス場合ハ其利率ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第九條 加盟銀行ニ於テ「コールマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマネー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第六條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第十條 内國爲替勘定預金利率ハ第六條小口當座預金利率ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス

諸貸付金ノ内入返済金又ハ荷爲替ノ支拂保證金ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸附利率又ハ荷爲替打歩(現在荷爲替取組額以内ノ金額ニ對シ)ト同率トナスコトヲ得

第十一條 當座及ビ特別又ハ小口當座預金利息ノ計算ハ日々ノ最低殘高ニ據ルモノトス

第十二條 二行以上共同シテ放資ヲ爲ス場合ニ於テ便宜上甲銀行ヲ債權者トシ乙銀行ノ出資ハ信託ノ形式ヲ以テ甲銀行ヘ預ケ金ヲ爲シタル利子ハ第六條ノ制限ニヨラサルモ妨ナシ

第十三條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ行爲ヲ爲サス又ハ禁止ノ行爲ヲ爲シタル時ハ實行委員ノ審査ヲ經テ戒告ヲ爲シ加盟銀行ニ通知スルモノトス

第十四條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ據リ違約金參千圓ヲ徵スヘシ

第十五條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ヒ協定ニ違反シタルトキハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ據リ三重縣同盟銀行會ヨリ除名スヘシ

前項及ヒ第十四條ノ決議ハ出席銀行三分ノ二以上ノ多數ヲ得ルコトヲ要ス

第四章 實行委員及審査員

第十六條 本規約實行ノ爲メ加盟銀行中ノ本店銀行及ヒ縣外ニ本店ヲ有スル支店銀行(縣下ニニケ所以上ノ支店ヲ有スルトキハ其内一支店ニ限定ス)中ヨリ實行委員拾行ヲ互選ス選舉ハ投票數ノ多キモノヨリ順次當選者ヲ定メ同點ノトキハ抽籤ニヨル

第十七條 實行委員ノ任期ハ一ケ年トス但再選ヲ妨ケス

第十八條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ加盟銀行中ヨリ臨時若干名ノ審査員ヲ選定ス

實行委員ノ本店又ハ支店ニ於テ規約違反ノ行爲アリト告知セラレタルトキハ其委員ハ事實ノ審査ニ加ハルコトヲ得ス

第十九條 實行委員及審査員、

右三

ヲ絶

定期預金限度 年 利〔六ヶ月未満五厘
六ヶ月以上七厘

當座預金限度 日 步 參 厘

特別又ハ小口當座預金限度 日 步 貳 厘

別段又ハ通知預金限度 日 步 參 厘

南北牟婁郡同盟銀行會ニ於テハ本規約第五條、第六條ヲ左記ノ通り協定シテ入付

ノ審査員ヲ選定ス

實行委員ノ本店又ハ支店ニ於テ規約違反ノ行爲アリト告知セラレタルトキハ其委員

ハ事實ノ審査ニ加ハルコトヲ得ス

第十九條 實行委員及審査員ハ故ナク辭任スルコトヲ得ス

第二十條 實行委員ハ加盟銀行ヨリ規約違反ノ告知ヲ受ケタルトキハ遲滯無ク之ヲ審

査員ノ審査ニ附スヘシ

實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタル時ハ之ヲ被審査

銀行ニ告知シ七日ヲ經テ異議ノ申出ヲ受サル時ハ第十四條又ハ第十五條ノ手續ヲ行

フ

第廿一條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査

員ニ閲覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得

再審査ノ結果實行委員ノ認定ニ對シテハ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第五章 附 則

第廿二條 本規約ハ大正八年壹月壹日ヨリ施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱タル定期預金ノ利率ハ其期日迄之ヲ變更スルヲ要セスト雖モ滿期

後ノ利率ハ第六條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス當座預金、特別又ハ小口當座預金及

ヒ別段又ハ通知預金ノ利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス

本縣内ノ爲替勘定預金利率ハ大正八年壹月拾五日迄ニ變更スルモノトス